

平成28年度  
事業報告書

自 平成28年 4月 1日  
至 平成29年 3月31日

# 事業報告書

平成28年度（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

## I. 事業の状況

当年度の公益目的事業である研究助成事業に対して、総額6,000万円の予算を計上し、新規校を含め、222大学に推薦を依頼した結果、今年度は114大学（前年度94大学）より305件（前年度302件）の申請を受けた。選考については、萌芽的段階にある先駆的・独創的な研究の助成を重点とする基本方針に基づき、より公平に厳選することに努めた結果、40件を選定し5,999万円の助成をおこなった。

その他事業としての研究協賛事業に対しては、総額1,500万円の予算を計上し、理事会での審議の結果14件を選定し総額2,800万円を支給した。

### 1. 研究助成事業（定款第4条第1項第1号）

予算額	支出額	備考
6,000万円	5,999万円	40件助成。 〔特別テーマ 5件：2,499万円〕 〔基本テーマ 35件：3,500万円〕

平成27年10月2日 第12回理事会を開催し、「第34回（平成28年度）研究助成候補者推薦要項」を決定した。

[別紙1参照]

#### (1) 申請金額

自然科学及び人文科学のすべての分野を対象にした特別テーマを「産業の活性化を促す新技術研究」とし、1件あたりの助成限度額を500万円とした。

基本テーマについては、昨年と同様のテーマで、1件あたりの助成限度額も昨年と同額の100万円とした。

(2) 助成対象の研究分野

特別…特別テーマ

題目「産業の活性化を促す新技術研究」の主旨に沿ったもので、分野は問わない。

A…基本テーマ（電気・機械工学系）

対象系	分野	分類 No	分類
A	電子デバイス 材料・物性	1	半導体関連
		2	表示・光学関連
		3	入出力・記録関連
		4	通信・伝送用デバイス
		5	新素材・ナノテクノロジー関連
	システム 情報・通信 ネットワーク メカトロニクス	6	ヒューマンインターフェイス
		7	コンピュータ・マルチメディア信号処理
		8	ソフトウェア・知識処理・セキュリティ
		9	通信・放送
		10	計測・制御
	環境 その他	11	機構・ロボット
		12	環境エレクトロニクス (材料・新エネルギー・省資源・省エネルギー)
		13	シミュレーション科学
		14	加工法・工作法・リサイクル技術
		15	信頼性・最適デザイン

B…基本テーマ（医学・生理学系）

対象系	分野	分類 No	分類
B	健康 ライフサイエンス	16	人間支援デバイス・システム
		17	ヒューマンエレクトロニクス
		18	ヘルスエンジニアリング
		19	バイオエレクトロニクス関連

C…基本テーマ（人文科学系）

対象系	分野	分類 No	分類
C	人材育成 人間行動	20	人材育成に関する研究 －人材育成の方法・効果等に関する 理論的・実証的研究等－
		21	変革期における人間行動の研究 －人間を中心とした情報・生産・環境等の 関わりについての研究－

4月13日 「研究助成候補者推薦要項」の発送を開始し、閉校予定の東京女学館大学を除く前年度の210校に新規校12校を追加、222大学に推薦を依頼した。

[別紙2参照]

5月31日 申請を締切り、305件の推薦を114大学より受けた。

7月15日 平成28年度選考予備会議を開催し、審査担当は下記の通りとし、「研究助成選考基準」など本年度の選考方針を確認し、各委員に個別審査を依頼した。

### 第34回（平成28年度）研究助成選考分担

(五十音順・敬称略)

グループ①			グループ②			グループ③			グループ④			グループ⑤		
特別(分担)+基本A(分担)			特別(分担)+基本A(分担)			特別(分担)+基本A(分担)			特別(分担)+基本B			特別(分担)+基本C		
荒木	笹瀬	平川	五十嵐	木村	越田	伊藤	枝松	松山	内川	米田	定本	秋田	高橋	広田
81件	81件	81件	81件	81件	80件	80件	80件	80件	87件	87件	87件	53件	53件	53件

9月16日 平成28年度選考会議を開催し、各選考委員の個別選考結果をもとに審議・選考し、研究助成金受領候補者を選出した。

10月14日 第14回理事会を開催し、選考会議の研究助成金受領候補者案を承認し、40件、総額5,999万円を助成することを決定した。

[別紙3参照]

10月18日 推薦者(203名)及び申請者(305名)に選考結果の通知を発送した。

12月2日 第34回（平成28年度）研究助成金贈呈式を挙行了した。

2. 研究協賛事業（定款第4条第1項第2号）

予 算 額	支 出 額	備 考
1,500万円	2,800万円	14件支給。 〔継続テーマ 4件： 800万円〕 〔新規テーマ 10件：2,000万円〕

平成27年10月 2日 第12回理事会を開催し、「第7回（平成28年度）研究協賛事業実施要項」を決定した。

[別紙4参照]

平成28年 6月 1日 当財団の評議員、理事及び選考委員に対して研究協賛事業実施要項を発送し、推薦を依頼した。

8月31日 応募を締切り、15件の推薦を受けた。

10月14日 第14回理事会を開催し、審議した結果、14件に対して総額2,800万円の協賛金を支給することを決定した。

[別紙5参照]

10月18日 推薦者（15名）及び応募者（15名）に選考結果の通知を発送した。

## II. 処務の概要

### 1. 役員等に関する事項

#### (1) 評議員 13名

平成29年3月末日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任（重任） 年月日	現職
評議員長	非常勤	檜尾 彰	H26. 5. 16	カシオ計算機株式会社特別顧問
評議員	非常勤	岡野 光夫	H28. 5. 13	東京女子医科大学特任教授・名誉教授
評議員	非常勤	檜尾 和雄	H26. 5. 16	カシオ計算機株式会社代表取締役会長
評議員	非常勤	檜尾 哲雄	H26. 5. 16	カシオ計算機株式会社上席執行役員
評議員	非常勤	片岡 政隆	H26. 5. 16	アルプス電気株式会社代表取締役会長
評議員	非常勤	金子 元久	H28. 5. 13	筑波大学大学研究センター特命教授 東京大学名誉教授
評議員	非常勤	佐久間健人	H26. 5. 16	東京大学名誉教授 高知工科大学名誉教授
評議員	非常勤	下谷 隆之	H26. 5. 16	株式会社千修代表取締役会長
評議員	非常勤	都築 泰雄	H26. 5. 16	横浜国立大学名誉教授
評議員	非常勤	成田誠之助	H26. 5. 16	早稲田大学名誉教授
評議員	非常勤	長谷川英機	H26. 5. 16	北海道大学名誉教授 独立行政法人理化学研究所客員主管研究員
評議員	非常勤	松井 剛一	H26. 5. 16	筑波大学名誉教授
評議員	非常勤	安田 浩	H26. 5. 16	東京電機大学学長 東京大学名誉教授

## (2) 理事10名

平成29年3月末日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任（重任） 年月日	現職
理事長	非常勤	檜尾 隆司	H28. 5. 13	カシオ計算機株式会社上席執行役員
常務理事	常勤	深谷 英資	H28. 5. 13	公益財団法人カシオ科学振興財団
理事	非常勤	石原 宏	H28. 5. 13	東京工業大学名誉教授
理事	非常勤	岡村 甫	H28. 5. 13	東京大学名誉教授 高知工科大学名誉教授
理事	非常勤	小山 清人	H28. 5. 13	山形大学学長
理事	非常勤	末松 安晴	H28. 5. 13	東京工業大学栄誉教授
理事	非常勤	垂井 康夫	H28. 5. 13	東京農工大学名誉教授
理事	非常勤	西澤 潤一	H28. 5. 13	東北大学名誉教授
理事	非常勤	眞壁 利明	H28. 5. 13	慶應義塾常任理事 慶應義塾大学名誉教授
理事	非常勤	水野 皓司	H28. 5. 13	東北大学名誉教授

## (3) 監事2名

平成29年3月末日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任（重任） 年月日	現職
監事	非常勤	岡芹 健夫	H28. 5. 13	高井・岡芹法律事務所所長（弁護士）
監事	非常勤	小林 敬	H28. 5. 13	出塚会計事務所（公認会計士・税理士）





(3) 選考委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成 28 年 7 月 15 日 (平成 28 年度 選考予備会議)	① 第 34 回(平成 28 年度)研究助成応募状況の報告 ② 選考方針・基準の確認	承認 承認
平成 28 年 9 月 16 日 (平成 28 年度 選考会議)	① 第 34 回(平成 28 年度)研究助成金受領候補者選出	承認

## 4. 寄附金に関する事項

(五十音順・敬称略)

寄附の目的	寄附者	備考
特定資産に組入れ、 研究助成事業に充当 することを目的とする。	株式会社アドワークス アルプス電気株式会社 エームサービス株式会社 カシオ栄進株式会社 カシオ計算機株式会社 株式会社カシオコミュニケーションブレインズ カシオテクノ株式会社 カシオビジネスサービス株式会社 カシオマーケティングアドバンス株式会社 株式会社きんでん 株式会社グリーンハウス 清水建設株式会社 進栄商事株式会社 新菱冷熱工業株式会社 株式会社千修 大成建設株式会社 ダイダン株式会社 大和証券株式会社 高砂熱学工業株式会社 株式会社電通 日本シイエムケイ株式会社 株式会社日本経済社 日本生命保険相互会社 株式会社博報堂 株式会社日立ビルシステム 富士食品商事株式会社 マス株式会社 三井住友海上火災保険株式会社 株式会社三井住友銀行 三井生命保険株式会社 緑屋電気株式会社 株式会社モダン 山形カシオ株式会社 株式会社リョーサン	
	計 34 件      7,200,000 円	

5. 内閣府公益法人行政担当への届出・提出

届出・提出年月日	届出・提出書類
平成 28 年 5 月 27 日	平成 27 年度事業報告等の提出 ※電子申請
平成 28 年 6 月 15 日	変更の届出 ※電子申請
平成 29 年 1 月 6 日	平成 29 年度事業計画書等の提出 ※電子申請

6. 特記事項

なし

以 上

## 事業報告の附属明細書

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はなし。

以 上

## [別紙 1]

### 第 3 4 回（平成 2 8 年度） 研究助成候補者推薦要項

公益財団法人カシオ科学振興財団

#### 1. 助成の趣旨

自然科学（特に電気・機械工学系）／（医学・生理学系）および人文科学の研究を助成し、わが国の学術研究の振興に寄与しようとするものです。この目的達成のため、大学研究機関の推薦協力を得て有意義な研究、特に若手研究者で萌芽的な段階にある先駆的・独創的研究を重点的に選定し、本年度の研究助成を行ないます。

#### < 特別テーマ >

**特別** 自然科学および人文科学のすべての分野が対象となります。

題目「産業の活性化を促す新技術研究」

日本の産業には新しい価値を産み出す技術・発想が待望されています。  
将来、産業界で必要とされる新技術研究を募集いたします。

#### < 基本テーマ >

**A** 電気工学・機械工学を中心とした 1 5 分類に該当する幅広いテーマがすべて対象となります。

**B** 健康維持・増進を目的とした電子工学と医学／生理学の異分野からなる学際的研究を中心とした 4 分類に該当するテーマが対象となります。

**C** 人材育成・人間行動を中心とした 2 分類に該当するテーマが対象となります。

## 2. 対象とする研究分野

**特別** …特別テーマの主旨に沿ったもので、分野は問わない。

**A** …基本テーマ（電気・機械工学系）

対象系	分野	分類 No	分類
<b>A</b>	電子デバイス 材料・物性	1	半導体関連
		2	表示・光学関連
		3	入出力・記録関連
		4	通信・伝送用デバイス
		5	新素材・ナノテクノロジー関連
	システム 情報・通信 ネットワーク メカトロニクス	6	ヒューマンインターフェイス
		7	コンピュータ・マルチメディア信号処理
		8	ソフトウェア・知識処理・セキュリティ
		9	通信・放送
		10	計測・制御
	環境 その他	11	機構・ロボット
		12	環境エレクトロニクス(材料・新エネルギー・省資源・省エネルギー)
		13	シミュレーション科学
		14	加工法・工作法・リサイクル技術
		15	信頼性・最適デザイン

**B** …基本テーマ（医学・生理学系）

対象系	分野	分類 No	分類
<b>B</b>	健康 ライフサイエンス	16	人間支援デバイス・システム
		17	ヒューマンエレクトロニクス
		18	ヘルスエンジニアリング
		19	バイオエレクトロニクス関連

**C** …基本テーマ（人文科学系）

対象系	分野	分類 No	分類
<b>C</b>	人材育成 人間行動	20	人材育成に関する研究 －人材育成の方法・効果等に関する 理論的・実証的研究等－
		21	変革期における人間行動の研究 －人間を中心とした情報・生産・環境等の 関わりについての研究－

### 3. 対象とする研究者

大学研究機関が推薦する研究グループの代表研究者または個人研究者であり、職名については申請時点で、教授・准教授・講師・助教・助手に限ります。

※〇〇研究員、〇〇研究教員などの研究者は、5つの職名に該当しないため不可。

※5つの職名であっても、非常勤講師など、常勤でない研究者は不可。

### 4. 助成金額及び件数

総額は6,000万円とし、1件あたりの助成金額と件数は下記の通りといたしますが、選考結果により若干変更する場合があります。

希望金額	助成件数	助成金額
<特別テーマ> 500万円	5件	2,500万円
<基本テーマ> 100万円	35件	3,500万円
計	40件	6,000万円

※希望金額は上限を記載しています。

### 5. 助成期間

研究助成金受領後、原則として1年間に使用する範囲に対して助成いたします。但し、研究の内容によっては最大3年間まで継続を認めます。

### 6. 助成金の使途

申請する助成金は、研究計画を遂行するために直接必要とする経費を計上し、申請の記載に則って使用していただきます。使途の変更は原則として認めませんが、研究目的達成のために止むを得ない場合のみ、多少の変更を認めます。

### 7. 助成金受領者の報告の義務

助成金贈呈の1年後に研究経過及び会計を別途定める様式によって報告していただきます。助成金に残余がある場合は使用計画を明記していただき、終了後に再度会計報告を提出していただきます。

### 8. 推薦者／推薦件数

学部長（大学院研究科長、研究所長等を含む）とし、学部長等自らの申請の場合は、学長とします。

尚、推薦件数は基本テーマは1学部3件までといたしますが、特別テーマは別枠とし、推薦件数は定めません。

## 9. 推薦手続

所定の「推薦書」に必要事項を記載し、「申請書」と共に1部提出してください。  
また、電子データ(CD等)を必ず同封してください。(メール添付不可)  
※ご提出の際は、必ず学部等(所属機関)の事務局より一括してご送付ください。

## 10. 締切日

平成28年5月31日(火)必着といたします。

## 11. 選考方法及び決定

選考委員からなる選考委員会を設けて選考し、理事会で決定いたします。

## 12. 選考結果の通知

選考結果は、平成28年10月下旬に推薦者と申請者に対し文書により通知いたします。

## 13. 助成金贈呈

平成28年12月に贈呈式を行ない、ご指定の所属大学口座に送金いたします。  
尚、贈呈式には入選者全員のご出席をお願いいたします。(代理出席可)

### 【提出先及び連絡先】

公益財団法人カシオ科学振興財団  
〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号  
E-mail: zaidan@casio.co.jp  
TEL (03) 5334-4747  
FAX (03) 5334-4438



## [別紙2]

### 第34回（平成28年度）研究助成推薦依頼校（222大学）

1 北海道大学	36 静岡大学	71 岩手県立大学	106 茨城キリスト教大学
2 室蘭工業大学	37 名古屋大学	72 宮城大学	107 茨城女子短期大学
3 小樽商科大学	38 名古屋工業大学	73 秋田県立大学	108 埼玉医科大学
4 北見工業大学	39 豊橋技術科学大学	74 山形県立米沢栄養大学	109 上武大学
5 弘前大学	40 三重大学	75 会津大学	110 埼玉工業大学
6 岩手大学	41 滋賀医科大学	76 福島県立医科大学	111 聖学院大学
7 東北大学	42 京都大学	77 前橋工科大学	112 日本工業大学
8 宮城教育大学	43 京都工芸繊維大学	78 首都大学東京	113 人間総合科学大学
9 秋田大学	44 大阪大学	79 横浜市立大学	114 文教大学
10 山形大学	45 大阪教育大学	80 富山県立大学	115 明海大学
11 福島大学	46 兵庫教育大学	81 愛知県立大学	116 江戸川大学
12 茨城大学	47 神戸大学	82 愛知県立芸術大学	117 秀明大学
13 筑波大学	48 和歌山大学	83 滋賀県立大学	118 城西国際大学
14 宇都宮大学	49 鳥取大学	84 京都市立芸術大学	119 千葉工業大学
15 群馬大学	50 島根大学	85 京都府立大学	120 東京情報大学
16 埼玉大学	51 岡山大学	86 大阪市立大学	121 開智国際大学
17 千葉大学	52 広島大学	87 大阪府立大学	122 麗澤大学
18 東京大学	53 山口大学	88 兵庫県立大学	123 放送大学
19 東京医科歯科大学	54 徳島大学	89 岡山県立大学	124 青山学院大学
20 東京学芸大学	55 香川大学	90 県立広島大学	125 大妻女子大学
21 東京農工大学	56 愛媛大学	91 広島市立大学	126 北里大学
22 東京工業大学	57 高知大学	92 福山市立大学	127 慶應義塾大学
23 お茶の水女子大学	58 福岡教育大学	93 高知工科大学	128 工学院大学
24 電気通信大学	59 九州大学	94 高知県立大学	129 国土舘大学
25 一橋大学	60 九州工業大学	95 北九州市立大学	130 実践女子大学
26 横浜国立大学	61 佐賀大学	96 長崎県立大学	131 芝浦工業大学
27 新潟大学	62 長崎大学	97 札幌大学	132 順天堂大学
28 長岡技術科学大学	63 熊本大学	98 札幌国際大学	133 上智大学
29 上越教育大学	64 大分大学	99 千歳科学技術大学	134 昭和女子大学
30 富山大学	65 宮崎大学	100 日本赤十字北海道看護大学	135 昭和薬科大学
31 金沢大学	66 鹿児島大学	101 八戸工業大学	136 成城大学
32 福井大学	67 総合研究大学院大学	102 岩手医科大学	137 専修大学
33 山梨大学	68 北陸先端科学技術大学院大学	103 東北学院大学	138 創価大学
34 信州大学	69 奈良先端科学技術大学院大学	104 東北工業大学	139 拓殖大学
35 岐阜大学	70 公立はこだて未来大学	105 宮城学院女子大学	140 中央大学

141 帝京平成大学	176 静岡産業大学	211 福山大学
142 東海大学	177 静岡理工科大学	212 東亜大学
143 東京医科大学	178 愛知学院大学	213 梅光学院大学
144 東京医療保健大学	179 愛知工科大学	214 徳島文理大学
145 東京工科大学	180 愛知工業大学	215 九州産業大学
146 東京工芸大学	181 金城学院大学	216 久留米大学
147 東京慈恵会医科大学	182 星城大学	217 福岡大学
148 東京女子医科大学	183 中京大学	218 福岡工業大学
149 東京電機大学	184 中部大学	219 精華女子短期大学
150 東京富士大学	185 名古屋産業大学	220 長崎外国語大学
151 東京理科大学	186 南山大学	221 第一工業大学
152 東洋大学	187 名城大学	222 サイバー大学
153 日本大学	188 びわこ成蹊スポーツ大学	
154 日本女子大学	189 京都精華大学	
155 日本女子体育大学	190 種智院大学	
156 法政大学	191 同志社大学	
157 武蔵大学	192 立命館大学	
158 武蔵野大学	193 龍谷大学	
159 明治大学	194 藍野大学	
160 明治学院大学	195 大阪経済大学	
161 明星大学	196 大阪工業大学	
162 目白大学	197 大阪電気通信大学	
163 立教大学	198 追手門学院大学	
164 早稲田大学	199 関西大学	
165 神奈川大学	200 関西福祉科学大学	
166 神奈川工科大学	201 近畿大学	
167 関東学院大学	202 関西学院大学	
168 聖マリアンナ医科大学	203 甲南大学	
169 桐蔭横浜大学	204 神戸芸術工科大学	
170 新潟工科大学	205 神戸国際大学	
171 金沢医科大学	206 兵庫医科大学	
172 金沢工業大学	207 湊川短期大学	
173 福井工業大学	208 岡山理科大学	
174 山梨英和大学	209 環太平洋大学	
175 岐阜医療科学大学	210 就実大学	

[別紙3]

第34回(平成28年度)研究助成一覧

40件 助成金総額 5,999万円

No	研究テーマ	代表研究者	助成金額
1	新しい半導体接合による低電圧スイッチ素子応用と高性能化に関する研究	北海道大学大学院情報科学研究科准教授 富岡克広	万円 500
2	粒子内原子配列の実空間モデリングによる階層構造科学の創成	筑波大学数理物質系教授 西堀英治	500
3	スピン軌道効果を利用した革新的磁化制御技術の構築	東京大学大学院理学系研究科准教授 林将光	500
4	匂い濃縮素子と単原子金属を用いた嗅覚センサ	東京工業大学科学技術創成研究院教授 中本高道	499
5	あらゆる半導体中の電子輸送を“触らず”に“壊さず”に測定する技術の統合開発	京都大学大学院工学研究科教授 関修平	500
6	3次元周期極小曲面を有するナノ多孔質グラフェンを用いた新しい物理の開拓の研究について	筑波大学大学院数理物質科学研究科准教授 伊藤良一	100
7	電界駆動型磁気デバイスの創製に向けた規則原子配列構造を有する高機能強磁性・強誘電薄膜材料の探索・合成	秋田大学大学院理工学研究科准教授 吉村哲	100
8	有機半導体薄膜のスピンコート中における過渡発光寿命の動的測定	山形大学有機材料システム研究推進本部准教授 硯里善幸	100
9	極めて高い動力伝達効率・位置決め精度・耐荷重性および広い可動範囲を実現する球体型全方向駆動歯車の研究	山形大学大学院理工学研究科准教授 多田隈理一郎	100
10	手術シミュレータ用フルハイビジョン裸眼立体ディスプレイの画質向上	筑波大学システム情報系准教授 掛谷英紀	100
11	生体組織のための異常透過回折現象を用いる小角散乱X線撮像法の開発	群馬大学大学院理工学府助教 砂口尚輝	100
12	原子レベルでの電気化学反応メカニズムの解明に資する液中原子分解能構造・物性同時計測技術の開発	埼玉大学大学院理工学研究科助教 小林成貴	100
13	超短パルスレーザーによる薬品フリーの表面着色加工法の開発に関する研究	東京農工大学大学院工学研究院准教授 宮地悟代	100
14	分子配線を指向した導電性高分子の自発成長	東京工業大学物質理工学院准教授 稲木信介	100
15	超高速・高分解能超音波イメージングに関する研究	富山大学工学部教授 長谷川英之	100
16	強誘電体をゲートとしたダイヤモンドパワーFETの創出と巨大分極誘起による超低損失動作の実証	金沢大学理工研究域准教授 川江健	100
17	螺旋状ナノファイバグレーティングの開発とその高感度光センシングデバイスへの応用	静岡大学工学部教授 李洪譜	100
18	複雑流れ問題における超並列計算機を援用した大規模トポロジー最適設計法の開発	大阪大学大学院工学研究科助教 矢地謙太郎	100
19	柔軟かつ高効率なネットワークの実現を目的とした全光変調フォーマット変換による適応変復調技術の研究	徳島大学大学院理工学研究部助教 岸川博紀	100
20	高解像度MRI診断デバイス開発を志向した超伝導マグネット材料のナノ組織制御技術の開発	九州大学大学院工学研究院准教授 寺西亮	100
21	宇宙機の軌道力学系の最適制御理論	九州大学大学院工学研究院准教授 坂東麻衣	100

No	研究テーマ	代表研究者	助成金額
22	超伝導加速器の省エネルギー化に向けた、空間的温度勾配下の超伝導転移が示す磁束トラップ低減現象の研究	総合研究大学院大学高エネルギー加速器科学研究科助教 久保毅幸	100
23	人工知能によるカラスの音声分類とそのデータベース自動構築および対話用インタフェースの開発	総合研究大学院大学学融合推進センター助教 塚原直樹	100
24	フェルダジラジカル系へのキャリアドープによる新規有機磁性導体の開発	大阪府立大学大学院理学系研究科准教授 山口博則	100
25	革新的マルチフェロ素子開発のための電子型強誘電体薄膜の電荷秩序相制御	日本大学理工学部助手 永田知子	100
26	修復性を有する複合めっきテクスチャリング表面の潤滑特性	関東学院大学理工学部准教授 宮永宜典	100
27	高熱伝導率を有するナノ流体の界面・熱輸送現象の解明	同志社大学研究開発推進機構助教 山崎晴彦	100
28	構造化照明を用いたフェムト秒・ナノメートルの時空間分解能を有する超解像顕微鏡過渡吸収測定装置の開発	関西学院大学理工学部助教 片山哲郎	100
29	超音波刺激が誘発する神経可塑性の機序解明と耳鳴り抑制への応用	北海道大学大学院情報科学研究科教授 館野高	100
30	植物細胞内セカンドメッセンジャーのリアルタイム可視化による植物増産基盤技術の構築	東北大学大学院理学研究科講師 高岡洋輔	100
31	数理モデルと脳活動計測による運動記憶形成過程・保持過程に関わる脳内表象の解明とその応用	東京農工大学大学院工学研究院特任准教授 瀧山健	100
32	がん細胞での磁場による薬剤作用の増強メカニズムの解明	金沢大学理工研究域准教授 柿川真紀子	100
33	二本鎖DNAによる新規の遺伝子ノックダウン現象の実行因子の解明と生体内での再構築	大阪大学大学院理学研究科助教 小沼健	100
34	老眼補償画像の生成によるグラスレスディスプレイ法の開発	九州工業大学大学院工学研究院准教授 河野英昭	100
35	ヴァーチャル環境が惹起する実在感:立位バランス機能から評価する	上武大学ビジネス情報学部准教授 井田博史	100
36	発光機能をもつ環境応答性金属錯体の分子設計と放射線による殺細胞効果の評価への応用	青山学院大学理工学部教授 田邊一仁	100
37	高齢者の熱中症の低減につながる行動誘発のための情報設計法の構築	宇都宮大学地域デザイン科学部助教 糸井川高穂	100
38	半導体の技術革新を促進するM&Aのあるべき形の探求:データベースを用いた統計解析	大阪大学大学院経済学研究科准教授 中川功一	100
39	高学歴女性の再就職に関する実態調査と教育機関をつうじた支援のあり方に関する調査研究	日本女子大学人間社会学部教授 大沢真知子	100
40	里海を題材とした海洋教育プログラムの評価:岡山県備前市立日生中学校の事例研究	立命館大学政策科学部助教 桜井良	100

※所属・職名は助成当時

## [別紙 4]

### 第7回（平成28年度） 研究協賛事業実施要項

公益財団法人カシオ科学振興財団

#### 1. 協賛事業の趣旨

わが国の学術研究の振興と産業の発展を目的として、将来有望な成果が期待される研究テーマ・研究活動を当財団の人脈を活用して発掘し協賛することを通じて、その育成をはかります。

#### 2. 対象とする研究分野

- ・学術振興…わが国の学術研究をリードすると期待される独創性のある優れた研究テーマ
- ・産業発展…わが国の産業発展への貢献が有望な研究テーマ

#### 3. 対象とする（代表）研究者

わが国の大学機関に所属する常勤の教授・准教授・講師・助教・助手。

#### 4. 協賛金額

総額は1,500万円とし、1件あたり100万円単位で限度額は300万円といたします。

#### 5. 協賛期間

1年間を原則とするものの、理事会にて審議の上、最大3年間までの継続を認めます。

#### 6. 協賛金の使途

研究計画を遂行するために直接必要とする経費を計上し、計画書の記載に則って使用していただきます。使途の変更は原則として認めませんが、研究目的達成のために止むを得ない場合のみ多少の変更を認めます。

#### 7. 協賛金受領者の報告の義務

協賛金支給の1年後に研究成果論文及び会計報告を別途定める様式によって報告していただきます。

## 8. 推薦者／推薦件数

当財団の評議員・理事・選考委員のいずれか1名の推薦を要します。

## 9. 応募方法

平成28年6月1日（水）に評議員・理事・選考委員に実施要項を送付いたしますので、以下の手順で書類をご提出ください。

- (1) 推薦者より協賛金受領候補となる研究活動及び（代表）研究者を事務局に連絡
- (2) 事務局より推薦者に研究協賛推薦書及び研究協賛計画書を電子データで送付
- (3) 推薦者は推薦書を作成し、（代表）研究者に計画書の作成を依頼
- (4) 締切日までに推薦者より事務局に推薦書・計画書（捺印書類と電子データ）を提出

## 10. 締切日

平成28年8月31日（水）必着といたします。

## 11. 選考方法及び決定

理事会で審議の上、決定いたします。

## 12. 選考結果の通知

選考結果は、平成28年10月下旬に推薦者と（代表）研究者に対して文書により通知いたします。

## 13. 協賛金支給

選考結果通知後、ご指定の所属大学口座に送金いたします。

### 【提出先及び連絡先】

公益財団法人カシオ科学振興財団  
〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号  
E-mail: zaidan@casio.co.jp  
TEL (03) 5334-4747  
FAX (03) 5334-4438

[別紙5]

第7回(平成28年度)研究協賛一覧

14件 協賛金総額 2,800万円

No	研究テーマ	代表研究者	協賛金額
1	スピントロニクス素子における高速書き込み動作の解明	東北大学省エネルギー・スピントロニクス集積化システムセンター准教授 佐藤 英夫	万円 100
2	ナノ加工によるプラスチック低波長対応マイクロ・ナノアレイ素子の基礎研究	山形大学大学院有機材料システム研究科教授 伊藤 浩志	300
3	高齢者・障害者の自立を支援する知能ロボット	高知工科大学システム工学群教授 王 碩 玉	200
4	トンネルFETの駆動電流向上のためのMgSi/Si接合のバンドオフセット観察及び制御	日本大学理工学部助手 呉 研	200
5	生体の運動機能を高精度に計測可能なワイヤレスセンシングシステムの開発	東北大学電気通信研究所准教授 栢 修一郎	300
6	機械学習・深層学習を用いたリチウムイオン二次電池の市場信頼性予測の研究	電気通信大学i-パワードエネルギー・システム研究センター准教授 横川 慎二	300
7	日本語を母語とする英語学習者の文法難易度指標の構築—より効果的な英語指導・学習を目指して	静岡大学教育学部教授 白畑 知彦	100
8	発話音声・脳血流解析技術を用いた誰もが気軽に利用できる認知症の早期スクリーニングツールの開発	名古屋工業大学大学院工学研究科教授 加藤 昇平	300
9	液体クラスターイオンビームを用いた難加工性材料の表面加工・改質	京都大学大学院工学研究科附属光・電子理工学教育研究センター講師 龍頭 啓充	100
10	球技アスリートの視覚認知を可視化したバーチャルヒトモデルの構築	首都大学東京大学院人間健康科学研究科助教 福原 和伸	100
11	Siを基板とするInGaAsP/InPの1.5μm帯集積レーザの研究	上智大学理工学部教授 下村 和彦	300
12	人工知能を援用した絵画生成支援技術に関する研究	東京電機大学未来科学部助教 森谷 友昭	300
13	画像相関法による体内微小腫瘍の検出	東京電機大学情報環境学部教授 新津 靖	100
14	北欧の「うつ・自傷・拒食・薬物依存・非行」等の発達困難を有する子どもの実態と発達支援に関する調査研究	大阪体育大学教育学部木准教授 田部 絢子	100

※所属・職名は協賛当時